

関西大学校友会 堺支部会報

35号

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話 072-221-5269
題字:天井一夫名誉支部長 揮毫

URL ▶ <http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>
E-mail ▶ ku-sakai@mbn.nifty.com



〈絵〉宮内 利正氏

堺旧港

堺旧港周辺地区は平成12年に復元建設された龍女神像など、堺旧港親水プロムナードが整備され、ロマンが薫る堺の水辺として、憩いと交流の場となっています。

目

次

ごあいさつ / 令和4年度堺支部総会	2	ゴルフ特集	10
令和5年度堺支部総会	3	堺大魚夜市 / 校友の近況	12
関親会	5	関西大学フェスティバル	13
逍遙の会	6	堺商工会議所会頭ならびに	
忘年会 / 寺地拳四朗選手祝勝会	9	チョコ名誉領事就任を祝う会	16

「ごあいさつ」

支部長 草川大造



堺支部会報第35号の発行に際して、一言ごあいさつ申し上げます。

堺支部会報は、2019年(令和元年)9月に第34号を上梓して以来、2020年(令和2年)の年明けから、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国や地方公共団体からその感染防止のため行動制限が求められる中、支部行事も自粛せざるを得ず、支部行事の実績報告を兼ねた会報も休刊の止むなきに至りました。以降、国・大阪府のご指導のもと、しばらくの間支部行事も自粛を続けてまいりましたが、昨年2月、感染拡大第6波のまった中ではありましたが、十分な感染防止措置を講じたう

え一部行事(懇親会)を割愛する形で、遅れていた「堺支部創立80周年記念大会」を開催し、記念誌も発行いたしました。そして昨年11月には、感染拡大第7波がピークアウトしたのを見据え、5か月遅れで令和4年度支部総会を通常の形で開催したのを皮切りに、支部行事も元に戻し、今年6月の令和5年度支部総会を経て、この度堺支部会報第35号を発行する運びとなったものであります。この間、支部会員の皆様にご不便やご迷惑をおかけしましたことをまずもってお詫び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5月から感染症法上第5類(季節性インフルエンザと同じ区分)に分類さ

れ、一難去ったかと思えば、今度は日本列島が近年の異常気象に見舞われまし

た。7月には梅雨末期の豪雨(線状降水帯)が列島を襲い、8月には台風7号が近畿を縦断し、河川の氾濫や土砂崩れにより甚大な被害をもたらしました。こうした災害により心ならずもお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に対し衷心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興をひたすら祈念いたしております。

さて、堺支部は、国内外に143ある校友会地域支部の一つであります

が、いくつかの近隣友好支部との交流を図る中で特に感じることは、他支部は結構若い支部会員が多いということがあります。もちろんご高齢の方々が旧交を温め、ゴルフに興じ、親睦を深め合うことも大切な支部の目的の一つであり、大いに歓迎いたしますが、支部の将来を考えたとき、若い会員の存在は不可欠であります。また、若い方にとっても支部に入会すれば、それだけ交友関係が広がり人脈が深まります。そして共に語らい、悩みを分かち合い、喜びを共にすることができます。皆さんどうか一人でも二人でも結構ですから、新会員をご紹介くださいますようお願い申し上げます。

またまだ厳しい残暑が続きます。熱中症に気を付けながら夏バテなど跳ね返し、元気で「関親会」「逍遙の会」「KUS関球会」等支部行事に奮って参加しましょう。お待ちしております。

堺支部は、国内外に143ある校友会地域支部の一つであります

令和4年度堺支部総会 (令和4年11月20日)

関西大学交友会堺支部は、第八波の襲来が叫ばれているコロナ禍にあったが、関西大学が大学昇格100周年という記念すべき年を迎え、令和4年10月9日「関西大学フェスティバルin関西」のイベント開催の機運の盛り上がりもあって、令和4年11月20日(日)ホテルアゴラリージェンシー大阪堺で総会を開催した。第1部総会には宮内利正副支部長の司会で始まり、草川大造支部長の挨拶後、草川支部長が議長として進行。鍋島均志事務局長と古淵孝仁会計からの説明で令和3年度事業報告、同年度収支決算は全員一致で了承。さらに令和4年度事業計画(案)、同年度収支

予算(案)も了承され、役員改選に進み、同議案も全員一致で了承され総会は閉会した。次いで、第2部の講演会では、関西大学から芝井理事長、前田学長、校友会から田中会長、職域支部、近隣支部から支部長、副支部長など多くの方のご臨席を仰ぎ、ご入場をいただいた。演題は「百舌鳥古墳群の調査と世界遺産登録後の取り組み」で、講師は堺市博物館学芸課推進係長(学芸員)の海邊博史氏であった。配布された詳しい資料に基づき映像を見ながらの説明はわかりやすく、殊にニサンザイ古墳が宮内庁と堺市で合同調査がなされ、全国で初めて古墳の豪に架けられた木橋が



発見されるなど興味ある話も聞け、時間の経つのを忘れるくらいであった。まさに百舌鳥古墳群が堺市にあるものの、世界の宝と感じ、今後の保存の重要性を感じさせられた。

第3部懇親会に入る。司会は池田二紗幹事に替わり、全員起立で国歌斉唱し、次いで関西大学応援団第100代団長鈴木れな穂さんによる指揮で学歌を唱和する。前回総会から本日までにお亡くなりになられた方々に対し謹んで黙とうを捧げる。

次いで草川大造堺支部長の挨拶後、来賓紹介が行われ、来賓を代表していただいて学校法人関西大学理事長芝井敬司氏の祝辞、関西大学学長前田裕氏からの祝辞が続いた。両氏とも、関西大学が大学に昇格して100周年に当たりこの10月に大きなイベントを開催しさらに飛躍していくことをそれぞれ力強く宣

言されていた。次いで関西大学校友会長田中義信氏の祝辞も校友会を国内のみならず、今や世界各地へ拡大させたいとお言葉であった。

ご祝辞の後は、関西大学人間健康学部長所めぐみ教授の乾杯の発声で宴が開始された。コロナ禍で3年間の長き間、開宴ができなかった思いが一気に嬉しさに変わった一瞬でもあった。久々の開宴のなか、総会に初参加してくださった方々をご紹介し、堺支部恒例のオークション、ビンゴゲームに入ってしまった。懇親会も宴たけなわとなり、さらに本日のメインイベント、関西大学応援団リーダー部、バトン・チアリーダー部による演奏が華やかに開始された。太鼓の響きの中、関大生であったころの思いをよみがえらせ、それぞれが応援歌などを口ずさみながら楽しい一時を過ごした。

た。お開きに当たり応援団による「逍遙歌」を全員起立し、高唱しながら総会は全日程を無事終了した。
(宮内利正)



令和5年度堺支部総会 (令和5年6月25日)

関西大学校友会堺支部令和5年度総会は学校法人関西大学池内啓三相談役、関西大学前田裕学長、

関西大学校友会田中義信会長はじめ近隣支部などから18名の来賓の方々、54名の堺支部会員の参加でアゴラーリジェンシー大阪堺に於いて開催された。

第一部総会は堺支部宮内利正副支部長の司会で、草川大造支部長の挨拶の後堺支部規約により議長の草川支部長の進行の下に提出議案は全て承認された。因みに今回は役員改選時期のため、天井一夫推薦委員長により推薦を受けた支部長、副支部長、事務局長、幹事長、監事の全員が承認・再任された。第二部は関西大学人間

健康学部長・研究科長の所めぐみ教授に「社会的孤立と地域福祉」と題して講演頂いた。

教授は同志社大学大学院を修了後英国で社会政策やソーシャルワークなどを研究され、平成28年から本学人間健康学部の教授をされている。

教授によれば人間健康とは英語ではhealth and wellbeingのことであるがwellbeingには精神的にもこうありたいと望む意味もあるとのこと。本題の「社会的孤立」と言えば「引きこもり」「ゴミ屋敷」を思い浮かべ、「ドメスティックバイオレンス」「諸サービス拒否」ひいては「孤独死」や「自死」に繋がるとされる。

英国では、社会的孤立を放置することは国家の経済的社会的損失とされ、「孤独・孤立対策大臣」が置かれているが、日本でも5月31日に孤独孤立対策法が成立し取り組もうとしている。社会的孤立といつてもそれぞれの深刻度も異なり環境、健康など様々なものが関連してくる。

対策について、孤立している人は貧困、住環境の劣悪さ、交流機会も少なく従ってサポートも得られにくい確率が高く、国だけに任せるのではなく地域の積極的な協力協働など、我々への問題でもある、とのことであった。

講演が終わり全員での記念写真。

第三部懇親会の司会は池田一紗幹事に替わり、最初に全員起立して国家斉唱の後、関西大学応援団第101代団長 河口直生さんの指揮で学歌斉唱、物故者への黙禱につづいて草

川支部長が主催者の挨拶。そのあと司会からご来賓の紹介があり、代表して3名の方々にご祝辞を頂戴した。

【学校法人関西大学相談役 池内啓三様のご祝辞】

朝日新聞で田原総一朗氏が早稲田大学総長の田中愛治氏との対談の中で、昭和の成長期上期日本は成功し教育も成功したがそれは答えのある教育であった。現代は、自分の前にモデルのない時代、答えのない時代、即ち答えのある教育ではだめ。それは今迄の成功体験から抜け出していないから。教育予算の少なさの問題もあるが、これからの時代一さて関大はどうすべきか、と問題を投げかけられた。

【関西大学学長 前田 裕様のご祝辞】

お陰様で現在漸く対面教育に戻したが、遠隔教育

もメリットがあったので2割はあえて遠隔教育を残している。

(池内相談役の話を受けて)現代はチャットGPTも正しいかわからない。

先程の所先生の「Soft Being」はつきりした答えはない。大学の入口の入試は答えがあり、一点刻みで合否が分かれる。一方、出口の後の社会は多様で答えはない、或いは答えは分からない、或いは答えを作るものかもしれない。この矛盾を考えてほしい。答えのない答え、これこそが学の実化。社会は何を求めているのか。様々な切り口があり挑戦していきたい。

【関西大学校友会長 田中義信様のご祝辞】

校友会は楽しむ会合でなくてはならないと考えている。そして4つの目標を持つている。

1・親睦活動 例えば、7/25天神祭

8/5なにわ淀川花火大会、9/19京セラドームでのオリックスV.S.ロッテの関大デー、9/24フェスティバルin北陸等々のイベント計画

2 学生支援と留学生交流

留学生が卒業後出身国に帰国しても校友会活動等お付き合いを続ける方策

3 組織の強靱化

Zoomなどを利用してグローバル化を推進。全県に校友会支部をつくる

4 ボランティア活動等

社会貢献を図る 来賓ご代表のご祝辞は以上のとおりであった。

この後、関大を世界一の大学にしよう!との力強い校友会荒堀善文事務局長のご発声で乾杯となり、賑やかな懇親の宴となった。堺支部名物の「森伊蔵」などのオークションは、森島丞児幹事の進行で盛り上がり、最高潮に達したと

ここで応援団のリーダー部やチャアリーダー部がスタンダードナンバーも取り入れた、以前に倍する演舞演奏を披露して頂いた。最後

はこれもコロナ前と同様応援団の指揮で皆でスクラムを組み道遥歌を放吟して散会した。

(鴨頭 光二)



スプリングフェス

関親会



R4.12.21(忘年会)



R4.6.26(関親会)

関親会開催日	回数	場所	参加人員
令和元年(2019年)8月23日	345	咲蔵	20名
9月20日	346	梅の花	20名
10月18日	347	なな菜	15名
11月21日	348	備徳	19名
12月6日	349	南海グリル(忘年会)	45名
令和2年(2020年)1月31日	350	シティホテル青雲荘(新年会)	34名
令和2年(2020年)2月から新型コロナウイルス感染予防のため中断			
令和4年(2022年)4月3日	351	千里山キャンパス	13名
6月26日	352	なな菜	17名
10月20日	353	ホテルアゴーラリージェンシー 大阪堺	20名
12月21日	354	南海グリル(忘年会)	25名
令和5年(2023年)1月20日	355	シティホテル青雲荘(新年会)	23名
2月16日	356	楓林閣	20名
3月10日	357	源平水軍	18名
4月2日	358	千里山キャンパス	9名
5月19日	359	にんにん	16名
7月21日	360	ホテルアゴーラリージェンシー 大阪堺	14名
8月25日	361	KICHIRI	16名



R5.1.20(新年会)



R5.4.2(関親会)



R5.2.16(関親会)



R5.7.21(関親会)



R5.5.19(関親会)

逍遙の会

第45回逍遙の会



「明智光秀ゆかりの地と

メタセコイア並木」

令和元年10月14日、堺支部15名と国文67の6名(内5名女性)、合わせて21



メタセコイア並木

名が参加して明智光秀ゆかりの地とメタセコイアの並木など、湖西地域を巡る。来年の大河ドラマ『麒麟が来る』の主人公が明智光秀ということ、タイムリーな企画だ。

雨の心配などもあって、私たちはまず「メタセコイア並木」からスタート。晩秋の紅葉の頃はさぞかし綺麗だろう。

逍遙の会でいつも楽しみにしているランチは、「今津サンブリッジホテル」のレストランでバイキング。味も雰囲気もまずまずとあったところだ。

食後は近江高島の大溝を散策。この地は古くから都のあった奈良や京都と日本海を結ぶ重要な拠点として発展した。戦国時代の末期に「乙女が池」を外濠として大溝城(明智光秀の設計による)が築かれ、城下町が整備されたという。「町割り水路」や「乙女が池の太鼓橋」はどちら



大溝城跡

もなかなか風情があった。

今回は天候だけではなく、バスの故障などもあった。残念ながら坂本城址

第46回逍遙の会



「世界の自転車の

ルーツをたずねて」

コロナ禍にあつて、令和4年6月26日に3年ぶりに逍遙の会が開催された。参加者20名は東洋ビル1階に集合し、逍遙の会の

と西教寺には行けなかったが、「トラベルにはトラブルがつきもの?」ということとで。

終わりに、今回の日帰り旅行をお世話してくださった幹事の方々に心から感謝いたします。(高木寛)

北村修治世話人のユーモアたっぷりの講話に聞きほれながら、日本のお城百選をスライドで見ると、気分が盛り上がったところで、シマノ自転車博物館へ移動し団体入場する。想像した

より立派な会館で、かなり余裕のある建物である。早速、シマノ専属の中村博司さんの案内を受けながら、まず、映像で自転車の歴史を観る。その後、各自マイクを付けて展示場のゲートを通る。自転車の始祖ドライジーネの誕生のパネルが目に入ってくる。1817年ドイツの発明家カール・フォン・ドライスが考案したのが「ドライジーネ」でペダルもなく、縦に並んだ車輪にまたがり、地面を足で蹴ってハンドルを操作して走る乗り物である。今までになかった新しい乗り物が誕生し黎明期を迎える。その後ヨーロッパ各地で二



シマノ自転車博物館内

輪自転車の開発が盛んとなり、19世紀半ばを過ぎると、足で蹴つて進む構造から、前輪にペダルが付いた構造へと進化。人々はサイクリングやレースに魅了され、人気は高まり、やがてスピードを求め前輪が大きくなっていく。19世紀後半に前輪のギヤをチェーンで結び、後輪を駆動する構造が発明されて発展期を迎える。これが現在の自転車の原型となる。博物館には当時のモデル自転車が展示され、構造等につき縷々中村さんの説明を受けながら進む。日本では江戸時代末期に外国人が持ち込

み、明治時代に入り、少しづつ日本人の暮らしに普及する。1870年(明治3年)竹内虎次郎が東京府に自転車製造販売の許可申請を行った際に、「自転車」という言葉が使われたことを知る。その後、「通勤・通学や業務用などに自転車文化が日本でも発展していく。1970年代、まったく新たな自転車の楽しみ方が誕生してくる。派手なジャンプを決めるBMX、野山を駆けめぐる楽しさを追求したマウンテンバイクなど、オフロードを満喫するエキサイティングな遊びが世界中に広がり、その後のサイクルスポーツの発展に貢献する。



シマノ自転車博物館見学後の懇親会

見学中気付いたのがシマノ製で完成された自転車がないことである。シマノは自転車では精密部品メーカーで、全世界を相手に取引をされているとのこと。改めて、会社の経営方針を明確に教えて頂いた。アルミ、ステンレス、カーボンなどの材料が置かれ、軽ければ良いのではなく、バランスを考え使用しているとのこと。案内者の中村さんは、学生時代に自転車競技につよく、シマノに採用されツールドフランスなどヨーロッパ各地で自転車の仕事をされた方であり、自らも初心者向けの本を何冊か出版されていた。

コロナ禍でこのところ気分がすぐれなかったが、この見学で大いに気分転換ができ、次の二次会へと足取りも軽ろやかであった。(宮内 利止)

第47回逍遥の会



慈受院山門

「紅葉が彩る洛北路散策」
令和4年11月17日、久々の逍遥の会での入洛第一歩は寺之内堀川の「慈受院」であった。見学を受け入れず知らぬ人こそ少ないが、皇室の子女が跡を継いだという門跡寺院で臨濟宗の尼寺である。当然私たちの単独拝観。写経と、甘く口の中で溶けるモンブラン風の饅頭と抹茶を頂き、第22世門跡の梶好寿住職と親しく懇談した。この参加費がとて高いと散々ブツブツ言っていた面々も、若くて美人の門跡を前にした途端、お茶やお菓子と共に

「紅葉が彩る洛北路散策」
に飲み込んでしまい文句が消し飛んだ。丸窓を額に見立て、紅葉や秀吉が瞑想した石が一幅の絵の如く設えられた庭を拝見、門前で梶門跡を真ん中に記念撮影をして同院を辞去、その足ですぐ裏の表千家不審菴、裏千家今日庵が並ぶ小川通りをしつとりとした空気のなか、長谷川等伯の大涅槃図の本法寺まで北村校友の案内で逍遥した。
その後、バスで照紅葉の鯖街道を二路大原へ。途中、会員制ホテル「エクシブ京都八瀬離宮」で豪華な昼食を摂り、頂いた支援クーポン券でお土産を購入。
「ロレッツが回らない」の語源(諸説あり)と言われる呂川と律(れつ)川を渡り、碧い苔と黄葉のコントラストが観光パンフレットそのままの三千院を散策。
三千院に隣接する宝泉院では、樹齢700年の五葉松と孟宗竹の額縁庭園である「盤恒園」を前にした藤井宏全同院住職のお話によると畳敷き廊下の天井は「血天井」と謂い、慶長5(西暦1600)年、関ヶ原合戦直前の伏見城で石田三成の西軍93,000人に包囲された鳥居元忠以下1,800人の東軍守備兵が全滅、自刃した。8月の暑い時節柄遺体は腐乱、手形や顔形、切腹時の苦渋の形相や断末魔の掻き塗った爪痕などがそのまま床板に刻印された。その板を供養のために天井にしたとの話。よく見れば確かに顔や手足、爪形が浮き出ている。



小川通、右は表千家不審菴、奥は裏千家今日庵



慈受院の丸窓

今までその下でのんびり抹茶を楽しんでいたカップルなどは顔色が変わり、いそいそと場所を替えていた。遅刻者や渋滞で遅延もしたが、目の覚めるような京の晩秋を彩る紅葉たちに心癒され、愉しく充実した二日であつた。今まで見学を受け入れていなかった寺院への根回しやクーポン手続き、遅延の連絡等に加えて、歴史や地理の知識に乏しい私たちに懇切丁寧にご案内頂いた北村修治逍遥の会世話人に感謝感謝である。(参加者13名) (鴨頭光二)

第48回逍遥の会



九品寺山門

「白洲正子の愛した

葛城の道をたずねて

令和5年5月21日晴天のなか、一行9名はマイクrobasで定刻に葛城に向かつて出発。道中は渋滞なく北村修治逍遥の会世話人の楽しい案内でバスに揺られながら九品寺に到着。ここは浄土宗の名刹で千体地蔵があり、聖武天皇の勅で僧行基が開基。一般の方は本堂に入れないが、隅谷哲三元支部長のご親戚とのこと

で、ご住職自らのお出迎えを受け、千体地蔵を拝顔した後に本堂に入った。阿弥陀如来(重文)などの説明を受け、さらにお茶の接待からお土産までご住職とお別れる。次に「一言主神社」に到着。神主のご案内のもと「一言を願ひ」参拝する。ここは一言主神に遭遇された雄略天皇を副祭神とし、勇ましい銅像が建立されていた。ここを出て

「高鴨神社」に到着。神主の説明を受けながら参拝。ここは大和の名門豪族である鴨族の守護神を祀り、日本最古の神社の一つ、中でも京都の賀茂神社は有名。本社は賀茂社の総社に当たるとのこと。次いで葛城の山道をマイクrobasで登る。ここは葛城山の登山口でもあり、ここに「高天彦神社」があり参拝する。天孫降臨の地として古くから地元で言われており、御祭神は古事記に出てくる高皇産靈神(たかみむすひのかみ)である。お昼を過ぎたところで昼食会場に向かった。かなり大きな建物で温泉が併設され人も多かった。食事場所はコロナ禍で従業員が少なく多忙の中、予約客であつた我々は比較的スムーズに会食。箱弁当ではなく豪華な昼食で一同は満足し旅の醍醐味を味わう。午後からは真言宗豊山派の榮山寺に向



九品寺境内にて住職より説明

かった。同住職のご案内で参拝。ここには国宝の「梵鐘」があり、小野道風の書と伝えられる陽鑄の銘文がある。さらに八角円堂内陣の国宝等を内部に入り拝観し、住職に見送られて次へ出発。途中「柿の葉寿司」で有名な「大和」にて買い物をする。いよいよ最後の訪問先である「茅原山 吉祥草寺」に向かう。ここは役行者誕生地の寺で、門を入ると護摩をたく場所に出る。行者の姿はなく、やや殺



温泉施設で昼食

風景な感じであつた。ご住職は留守であったが、行者会館に入り、役行者のいかめしい像と対面する。我々の心を覗いている感じがし、背筋がピンと張つた思いがした。お別れに奥様から三面大黒天「開運祈禱之護布」をいただき、本日の旅の喜びを感じつつマイクrobasの人となる。帰りも渋滞なく定刻には堺に着き、次の旅を楽しみに一行は解散した。(宮内利正)



令和元年 忘年会

令和元年の忘年会(関親会)は、12月6日(金)南海グリルにて、45名の出席で開催された。明治神宮野球大会にて準優勝を成し遂げた早瀬万豊監督と選手の代表3名をお招きした。堺支部からお祝い金を贈呈。早瀬監督から野球部の近況報告を拝聴した。また、司会者から選手それぞれにインタビューを行った。

終わりに出席者全員が肩を組み、「道遥歌」を高唱し、閉会した。

(秦 寛宜)

寺地 拳四朗選手 (人間健康学部 1期生) V7祝勝会

令和2年2月11日、新阪急ホテルで関西大学ボクシング部創部90周年式典、WBC世界ライトフライ級チャンピオン寺地拳四朗V7祝勝会が開催された。寺地拳四朗選手は堺キャンパス人間健康学部卒業1期生。

(鍋島 均志)



寺地 拳四朗選手 (人間健康学部 1期生) WBC・WBA世界タイトル統一祝勝会

令和4年11月1日(火)さいたまスーパーアリーナで行われたWBC・WBA世界ライトフライ級統一戦において、見事タイトル統一に成功した寺地拳四朗選手の祝勝会が令和5年2月12日(日)大阪新阪急ホテルで開催され、堺支部から6名参加した。

(鍋島 均志)



ゴルフ特集

7度目の団体優勝 支部対抗親睦ゴルフ大会



第36回関大校友会支部対抗親睦チャリティゴルフ大会は、令和4年5月23日、有馬ロイヤルゴルフクラブ(157名参加)にて開催されました。

堺支部からは、松原洋治氏、隅谷哲三氏、高松健之氏、菅野勇氏、北村修治氏、古淵孝仁氏、野間耕三氏、古淵敦史氏、長嶺光生の8名が参加し、好天の下、全員最後のホールまで健闘いたしました。

団体戦は、各支部の上位4名のネットスコア合計で競われ、集計の結果、前回惜しくも2位で涙を飲んだ我が堺支部チームは、宝塚支部(前回3位)を0.4打差という僅差で振り切り、第33回(2017年開催)以来、通算7度目の団体優勝を果たしました。

ポイントゲッターの上位4名は左記の通りでした。

高松健之氏71.6、隅谷哲三氏71.8、長嶺光生73.4、

菅野勇氏74.6。

表彰式では、田中義信校友会長より優勝賞品(コシヒカリ)が授与され壇上で参加者全員の記念写真を撮影しました。

古淵事業部長も、「地元の天野山カントリークラブでしか優勝できない堺支部」と言われていた風評を一蹴でき、ご満悦の様子でした。

私もKUS関球会世話役として、たいへん誇らしく、また支部対抗戦ではいつも活躍されていた故池田典郎氏や故宇杉権三氏を偲び、天国で見守って頂いたのだからと感謝し心の中で手を合わせた次第です。

今後は、天野山カントリークラブと有馬ロイヤルゴルフクラブと交互開催となることと発表され、閉会となり、他支部の皆さんと来年の再開を約し帰路に着きました。

来年は天野山カントリークラブでの開催となり、参加者も増えると思いますので連覇を狙って頑張りたいと思います。

(長嶺光生)

第30回 KUS関球会ゴルフ大会

令和元年10月25日(金)天野山カントリークラブにおいて、堺支部秋期ゴルフコンペが参加者22名にて開催されました。明け方までの雨が集合時には上がり、30回記念を祝うように虹まで出る中、スタートで済みました。

競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、寺脇茂氏がグロススコア87、ネットスコア67.8で、新元号令和初の優勝を見事に飾られました。

2位には野守親夫氏が、3位は平山一郎氏が入賞。そしてベストグロス賞は81の杉崎堺キャンパス事務局次長が、大波賞は川本氏、小波賞は松原氏、水平賞は松田氏が獲得されました。

その他、ニアピン・ドラゴン各賞が渡され、和やかな雰囲気の中、表彰式と会食も終宴を迎え、次回来年4月24日の再会を約し、各自、賞品やお土産を手に帰途に着きました。

着きました。

(長嶺光生)



第31回 KUS関球会ゴルフ大会

令和4年4月15日(金)天野山カントリークラブにおいて、コロナ禍で2年間中止していた堺支部春期ゴルフコンペが、参加者15名にて開催されました。

スタート前には、前回参加されコロナで中止してい

た間に亡くなられた常連メンバーの池田典郎氏、宇杉権三氏、そして長年堺支部役員として運営に貢献された依田充啓氏を偲び黙祷を捧げました。

競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、北村修治氏が見事優勝を飾られました。2位にはベストグロス賞の佐野健次郎氏が、3位は長嶺光生が入賞。そして大波賞は高松健之氏、小波賞は松原洋治氏、水平賞は菅野勇氏が獲得されました。その他、ニアピン・ドラゴン・当日賞など各賞のすべての授与は、会食せずラウンジで行いました。

健康でゴルフができる幸せを感じ、次回秋の再会を約し、各自、賞品やお土産を手に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。

(長嶺光生)





第32回 KUS 関球会ゴルフ大会

令和4年10月14日(金) 天野山カントリークラブにおいて、コロナ感染対策をしつつ、堺支部秋期ゴルフコンペが、参加者11名にて開催されました。

競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、平山一郎氏が見事優勝(ドラコン賞・ニアピン賞も獲得)されました。平山氏は生野高校野球部出身のストラッガーです。

2位には菅野勇氏(ドラコン・ニアピン賞も)が、3位にはベストグロス79の

長嶺光生が入賞、そして最高齢の松原洋治氏は大波賞とバーディー賞を、小波賞は上田孝之氏、水平賞(ニアピン・バーディー賞も)は高松健之氏が、そして今回初参加された小林勝彦氏はブリー賞を獲得されました。

表彰式は、サンドイッチとソフトドリンクの軽食を頂き皆さんと久し振りに歓談する時間を持った後に行われ、各賞が授与されました。皆さん、健康でゴルフができる幸せを感じつつ、次回春の再会を約し、各自、賞品や参加賞(丸市菓子舗製カステラ)をお土産に帰途に着きました。(長嶺光生)



第33回 KUS 関球会ゴルフ大会

令和5年4月14日(金) 好天の下、天野山カントリークラブにおいて、堺支部春期ゴルフコンペが、参加者15名にて開催されました。

今回は久々参加の小島秀明氏、葛村和正堺商工会議所会頭を迎え、大いに盛り上がりました。競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、菅野勇氏が見事優勝されました。

2位には平山一郎氏が、3位にはベストグロス85の長嶺光生が、そして当日賞の4位には小林勝彦氏、5位には松原洋治氏が入賞、大波賞は小島秀明氏、小波賞は豊嶋賢二氏がそれぞれ受賞されました。

軽食による懇談と表彰式の後、5月30日開催予定の第37回校友会支部対抗親睦チャリティゴルフ大会(第36回は堺支部が優勝)での健闘と、次回関球会での再会を約し、賞品や参加賞(丸市菓子舗製カステラ)をお土産に帰途に着きました。(長嶺光生)



第37回 校友会支部対抗親睦チャリティゴルフ大会に参加

今年(令和5年)も5月30日(月)兵庫県有馬ロイヤルゴルフクラブに於いて、校友会支部対抗親睦チャリティゴルフ大会が開催されました。

堺支部からは、最高齢の松原洋治氏をはじめ、参加支部中最大の12名が参加しました。

前夜からの雨がマイクロバスに乗車する6時頃には豪雨となり、全員不安な思いで出発しました。現地到着まで風雨が弱ま

ることも無く現地に到着。高齢者も多く、皆さんの体調の事を考えると棄権者が出るのも止む無しの覚悟でクラブハウスに入りました。

大会受付テーブルでは、校友会本部の古淵孝仁大会実行委員長が待ち構え迎えてくれました。

すると、何故かニンマリしながら近づいて来て「雨上がりますよ」彼はフロント横の大型モニターに映る(時間別降水量)を指差しました。

その画面には「8時降水量↓2mm/h 9時降水量↓0mm/h」 「え?ウソやろ」

なんと我々のスタートする9時に雨が上がる予報が表示されています。半信半疑で皆さんに説明、「無理せず途中棄権は自己判断で」と納得して頂き全員スタートしました。

結果、確かに予報通りスタート時に雨は上がり、ホールアウトまで傘を差すことはありませんでした。

どうやら線状降水帯が早く南下したようで正に奇跡でした。これもひとえに古淵実行委員長の執念と神通力、そして校友皆さんの良い心掛けのお陰と感謝した

次第です。本当にホッといたしました。

そして大会の結果、堺支部は見事3位入賞を果たしました。隅谷哲三氏、北村修治氏、野間耕三氏、そして個人戦8位入賞、スコア81でロイヤルコースベストグロス受賞の長嶺光生が上位4名でした。ちなみに優勝は昨年5位の吹田支部でした。

田中義信校友会長の挨拶と表彰、古淵実行委員長からの賞品授与が行われ、最後は全員で肩を組み、逍遙歌を歌い表彰式を終わりました。各参加者は他支部校友との暖かい交流の思い出を胸に、また次回の再会を約し、帰路につきました。参加された皆様、本当にお疲れ様でした。

そして最後になりましたが、援助ご決定頂きました草川支部長には心より御礼申し上げます。お陰様で他支部校友の皆様から、毎回多数の堺支部参加者数に対し、驚嘆と賞賛を頂きました。本当にありがとうございます。(長嶺光生)

4年ぶりに開催の 堺大魚夜市に出店



永藤英機堺市長と(写真中央着物姿)

令和5年7月31日「堺大魚夜市」が4年ぶりに大浜公園で開催された。堺大魚夜市は鎌倉時代に始まったと言われ、毎年7月31日に行われる魚市、住吉大社神事があり、およそ700年の歴史を誇る堺の夏の風物詩として多数の来場者で賑わった。堺支部では関西大学校友会の地域連携事業として、メイン会場に関西大学の幟を立て、人間健康学部安田ゼミの学生が運営する射的を出店した。13時から終了時刻の21時30分まではほぼ途切れることなく来場者があり300余名の方々が射的を楽しんだ。

(鍋島 均志)

校友の近況

令和5年度総会返信はがき通信欄より(五十音順)

乾 幸雄

去年8月大動脈瘤手術。なんとか動けるようになりました。

岩井留美

今年は日程があわず総会欠席となりましたが、今後また機会があればゴルフや交流会にも参加して皆様と親交させていただけたらと願っています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

上野敦紀

現在、嘱託として働いております。案内が届くたびに、恐縮しております。

金座富司雄

今年80才を迎えますが毎日変わりなく過ごしています。

河面愛彦

体調不良。毎度の勝手お許し下さい。

鈴木信一

総会の開催お目度うございます。小生足腰等めつきり弱って一人で外出が出来なくなりました。

中村匡志

業務都合、親の介護等により欠席させていただきました。申しわけございません。

中野博史

居住地域の会合や見学会に参加する等の活動に参加も含めより良い行動に励んでおります。

中野昌人

5月の連休は吉野山ハイキング、京都市美術館へ行き、英気を補充しました。関西大学校友会堺支部の皆さんのますますのご発展をお祈りしています。

田中範夫

10月の校友総会で、千里山キャンパスにてお会いできることを楽しみにしています。

返信遅くなり申し訳けございません。

窪岡相弘

現在子ども会のソフトボールの指導で大阪市内の小学校へ出向いて居り休みの日は出席かなわないので宜しくお願いします。御盛会であります様に。

宮内利正

昨今、油絵を日現展等に出し、謡を続けて喉を鍛え居酒屋では友と語り楽しんでます。

更生保護にも若干関係し、堺市と郷里の倉吉市を月1回往復して、年齢相応の健康に感謝しています。コロナも5類となり、心おきなく総会で皆様との再会を楽しみにしております。

南川忠嗣

高齢高齢者の領域に入りました。地域の老人会で全員の居場所づくりの活動を行っています。

南部和男

昨年はケガで一年過ごしました。まだ元に戻りません。皆様もご自愛下さい。

山地勝紀

最近歳のせいか耳が遠くなりました。その分トイレが近くなりました。

訃報

加藤嘉明氏

昭和30年商卒

池田典郎氏

昭和38年法卒

依田充啓氏

昭和47年法卒

宇杉権三氏

昭和48年法卒

中井 敬氏

昭和26年法卒

小西 始氏

昭和34年文卒

謹んでお悔やみ申し上げます
昭和34年文卒
昭和26年法卒
昭和48年法卒
昭和47年法卒
昭和38年法卒
昭和30年商卒

関西大学フェスティバル in 中国



関西大学フェスティバルin中国が令和元年9月29日に広島コンベンションホールで開催され、堺支部から9名参加した。



関西大学フェスティバル in 関西

大学昇格100年記念

「関西大学フェスティバルin関西」に出店

令和4年10月9日(日)10日(祝)の2日間、千里山キャンパスにおいて大学昇格100年記念「関西大学フェスティバルin関西」が開催された。同フェスティバルの一日目(10月9日(日))10:30~16:00)には、校友お笑いステージ、関大グルメフェス、テント催事、簡文館・尚文館における展示等が開催され、当堺支部からも人間健康学部の安田ゼミ生の協力を得て、テントブースで「射的」を出店した。開店時から閉店時まで途絶えることなく来客があり射的を楽しんでいただいた。(鍋島 均志)



あみ もと ひろ ゆき
弁護士 網本浩幸

(アイマン総合法律事務所・代表)

URL … <http://www.aimann-law.jp>

不動産の評価・調査・コンサルティング
株式会社 和田総合鑑定
 代表取締役 和田 浩
 不動産鑑定士

〒590-0079 大阪府堺市堺区新町5番32号 新町ビル6階
 TEL 072-225-2222
 FAX 072-225-3939

不動産の適正価格情報提供サイト
大阪 不動産鑑定相談センター
<http://www.wada-kantei.co.jp>

調査・出願から権利化・紛争処理まで
 知的財産を総合的にサポート

中尾真一特許事務所

特許 考案 意匠 商標

〒590-0971 大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号 YSビル2F
 TEL: (072) 221-0848 FAX: (072) 223-7986
 E-mail: nk-nakao@syd.odn.ne.jp URL: www2.odn.ne.jp/nakaopat/

●代表取締役/税理士
小野佳代
 KAYO-ONO

相続の事なら
 お任せ下さい!!

相続税申告
 遺言・農地転用等
 相続をトータルに
 サポートします。

小野財務コンサルタント株式会社
 小野佳代 税理士事務所
 小野佳代 行政書士事務所
 〒590-0957 堺市堺区中之町西1丁1番10号 堀ビル内
 Telephone: 072-221-4600
 Facsimile: 072-221-5665
 Mobilephone: 090-2705-5274
 E-mail onokayo@tkcnf.or.jp
 ホームページ <http://www.onokayo.jp>

許認可専門
秦行政書士事務所

特定行政書士 秦 寛宜
 Hata Hiroyoshi


〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁5-27
 中谷ビル303
 TEL 072-257-6033
 FAX 072-344-5602
 E-mail hatajimusho303@hatajimusho.jp

税金と経営に関するご相談は
かんよ税理士事務所 へ!!

相続税対策、法人・個人の経営・税金に
 関する疑問など何でもご相談ください。

税理士 高松 のりかど

〒591-8036 堺市北区百舌鳥本町1丁60番地
 TEL 072-259-7277 FAX 072-250-1100
<http://www.kanyo.or.jp> mail:info@kanyo.or.jp



City Hotel SEIUNSO

アットホームな雰囲気、ゆったり、リラックスできるホテルです。
 価格もリーズナブルに設定しております。

堺市堺区出島海岸通 2-4-14(堺阪南線沿)
 TEL(072)241-4545 FAX072-243-1230
<http://www.seiunso.net> E-mail:info@seiunso.net

介護施設 **ひがしやま**
 文 社会福祉法人コミュニティ福祉会

グループホーム18名。デイサービスセンター25名。
 訪問介護ステーション・居宅介護支援事業所。
 小規模多機能型事業所(18名)・サービス付き高齢者向け住宅(20室)。

〒599-8247 大阪府堺市中区東山719-1 TEL:072-230-0307 FAX:072-230-0308
 E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp

御菓子司 (株)丸市菓子舗

明治28年創業の老舗。御菓子司(株)丸市菓子舗。
 本店 〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26
 TEL 072-233-0101(代)
 FAX 072-233-0243

住いの塗装
 吹付タイル・建築塗装・防水工事

技術・誠意・信用の
有限会社 阪神美装

〒590-0016 堺市堺区中田出井町1丁1番4号
 TEL.072(223)0360 担当 間宮健二
 FAX.072(222)4601 担当

見積無料
 ローン可

株式会社 ダイネツ
 株式会社 鋼板株式会社
 三洋金属熱練工業株式会社

代表取締役 **葛村和正**

〒590-0930 堺市堺区柳之町西3丁3番1
 TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。
 24時間、日曜、祭日関係なく稼働し品質、納期、
 価格がどこよりもすぐれる努力をし、全社員が一体
 となってお客様にサービス致しております。
 ぜひお試し下さい。

八田工業株式会社
 取締役会長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)
 本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
 TEL(072)277-7227(代) FAX(072)277-8960





生き活き・い〜気
健康 自立 介護



〒590-0950 堺市堺区甲斐町西3-3-11
Tel.072-221-2000
ホームページアドレス
<http://www.01nablehouse.com>

交通案内

電車・バスの場合
●南海本線「堺駅」南口より東へ
●南海シャトルバス「堺駅前」バス停、東へ徒歩3分

お車の場合
●フェニックス通「住吉橋」大同生命角北入る

光の向こうに未来が見える


夢工場
★光機械工業株式会社
株式会社 HTT

代表取締役 長嶺光生
昭和50年 法卒

〒5510031
大阪市大正区泉尾5丁目18番8号
TEL (06)6552-5055 (代)
FAX (06)6552-9110
URL <http://www.hikari-kikai.com>

☆主要営業品目☆
金属チタン・シリコンウェハー製造装置
紙オムツ・衛生材料製造装置
各種装置・部品製作
耐熱耐蝕金属・レアメタル加工品

SINCE 1950



古淵 税理士事務所
〒590-0952
堺市堺区市之町東三丁目一番二十二号
TEL (072)221-1677
FAX (072)221-3499
E-mail: furubuchi@furubuchi-zerish.jp

学校法人 関西大学
関西大学校友会
関西大学学生会
関西大学会計人会

評議員
事業部長
会長
会長

税理士 古淵 孝仁
(昭和五十五年法学部卒)

関西大学校友会堺支部名誉支部長
関西大学(大学院)博修士会名誉会長
阪南大学名誉教授

天井 一夫

郵便番号五九九一八二二一
堺市東区日置荘北町二丁目五番二六号
電話 〇七二(二八五)〇二六三番
FAX 〇七二(二八五)〇二六三番



印刷を中心に企画・物流・システム開発まで
ソリューションビジネスを展開する、
大阪・堺の印刷会社です。

本社・堺第一工場
〒590-0984 大阪府堺市堺区神南辺町5丁目152-2
TEL:072-225-5001 FAX:072-225-5027



代表取締役
原野 祥次
Shouji Harano

590-0829
大阪府堺市堺区東港町4丁目228番地
Tel 072-241-6045
Fax 072-241-6046
Mail s-harano99@nifty.com
www.umebeef.com



マイホームの総合コンサルタント
北井不動産総合事務所

代表者
北井 秀夫 (S38・法学部)

〒590-0134 堺市南区御池台1丁目8番15号
電話 072-229813360
ファックス 072-229819080
E-mail: info@kitai-fudousan.com

営業倉庫・運送・不動産管理・賃貸
(倉庫は貨物のホテルです)。

佐野倉庫株式会社

大阪府堺市堺区山本町五十一〇九
TEL 〇七二(二二九)四七八一
FAX 〇七二(二二八)〇七五八

令和4年度年会費納入会員
(五十音順・敬称略)
令和4年4月1日～令和5年3月31日まで

天井一夫	大丸 力	岸田 修	小林勝彦	高橋克彦	中迫悟志	西原俊幸	古淵孝仁	山本幹夫
井内孝志	小谷保雄	北井秀夫	小松 宏	高松健之	長田美幸	西本秀司	細田賢一	山本義昭
池田一紗	小野佳代	北田啓子	阪井正一	高松慶暢	中辻利雄	二宮 晃	増田 修	山本唯志
池田拓矢	加賀田泰樹	北村修治	阪本昭夫	竹内 孝	中西健次	野口 徹	松田 昭	横山康雄
一木敬子	鍛治 勝	木下廣子	佐野健次郎	竹内一二	中野博史	野間耕三	松原洋治	吉岡照晃
稲田昌三	加勢田博	木村志郎	佐野宏之	竹下 司	中野昌人	野村泰生	的場一孝	若狭 晃
井ノ本英明	片平玲子	草川大造	芝田 一	田中 克	長嶺光生	橋本吉生	南 英一	和田三吾
今井康雄	金澤 勇	葛村和正	島 保範	田中一郎	中村友彦	土師重隆	宮内利正	和田 浩
上坂和正	鴨頭光一	葛村和佳菜	菅野 勇	田中範雄	那須真起子	秦 寛宣	宮崎浩樹	氏名不詳
上田孝之	河面愛彦	久保貞信	杉崎正明	田中松次郎	茸谷 浩	林 昌雄	三好則行	
上野敦紀	河内克之	呉松恒男	杉林克廣	谷本順一	鍋島均志	原野祥次	村上 叶	
上野正仁	川中敬貴	小島秀明	鈴木信一	辻 英雄	南部和男	平山一郎	森 茂男	
大野雅司	川本憲治	小西 始	鈴木義規	辻尾健一郎	西尾利夫	廣瀬潤一	森 守男	
			隅谷哲三	寺脇 茂	西口和宏	福島悦司	守口 謙	
			曾根政美	戸松智美	西座新二	藤田佳正	森島丞児	
			田頭 勝	富田尚典	西田泰庸	古淵敦史	柳本喜八郎	
			高田一夫	中尾真一	西田雄治	古淵謙祐	山地勝紀	



葛村和正副支部長の 堺商工会議所会頭ならびに チェコ名誉領事就任を祝う会



葛村ご夫妻と堺支部の皆さま

令和2年2月27日、リーガロイヤルホテル大阪 ロイヤルホールで葛村和正氏の「堺商工会議所会頭ならびにチェコ名誉領事就任を祝う会」が盛大に開催された。

おめでとうございませう。

令和2年春の叙勲・褒章で

松本安雄氏が

瑞宝単光章を受章されました。

令和4年春の叙勲・褒章で

加勢田博氏が

瑞宝中綬章を受章されました。

編集後記

コロナ禍の下、休刊しておりました会報でしたが、4年ぶりの発行となりました。本号の発行に際しましては、ご寄稿頂きました皆様、広告掲載にご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

本号は、堺市福祉総合会館において、数度の編集会議を経て、発行に至りました。

堺支部では、本号掲載のとおり、「支部総会」を中心として、月例の懇親会である「関親会」、春秋に開催される主に歴史散策を行う「逍遙の会」、ゴルフコンペ「関球会」等の開催により校友の親睦をはかると共に、地域連携協力として「堺大魚夜市」に出店等を行うなど、幅広い活動を行っております。

これらの活動を通じて、校友の益々の連携と、地域連携活動の充実を図り、本学の発展、地域の活性化に貢献できるよう歩みを進めたいと思います。

本号の発行に携わった堺支部広報委員は、鴨頭、北井、草川、小島、菅野、中尾、鍋島、秦、宮内の9名です。

(中尾真二)